


速いは近い
つながる小松

北陸新幹線
小松駅開業まで

あと **7** カ月



今秋、いよいよ小松駅に 新幹線車両がやってくる

問い合わせ

広報秘書課

☎24・8016

2024年春の北陸新幹線小松駅開業に向けての機運を高めるためのモザイクアートが完成しました。

市民の皆さんから募集した写真や、3月25日のカウントダウンイベント会場で協力いただいた来場者の写真など、約2千枚でできています。

市役所エントランスホールに掲示しているほか、今後はKomatsu九などでの掲出も予定しています。

さらに、開業に向けて、今秋には新幹線検測車「イーストアイ」や新幹線車両「W7系」を使用した試運転を繰り返し、正常運行に向けた検査や乗務員の運行練習が行われる予定です。

新幹線車両「W7系」が初めて小松駅のホームに停車する姿を楽しみに待っていてください。



▲モザイクアート(縦1.1m×横2m)



国際交流コーナー
International City
KOMATSU

国際交流員フイミンの“こまつ新発見”

「小松の魅力発見に、新しい目線を募集中！」



小松で働きはじめて4年が経ちました。「小松の後は、シンガポールに帰る？」最近よく聞かれる質問です。「できればもうちょっとここに残りたい」と答えたら、「何もないのに?」とみんなは大体驚きます。でも、私にとって、小松はかけがえない宝物に溢れています。



▲日本在住外国人向けの
小松フォトキャンペーン



◀キャンペーン
詳細はこちら

それは最近訪れた友達や家族のおかげで再確認できました。小松にきた頃の私と同じように、みんなは純粹に、新鮮な食材、落ち着いたのあるまちの雰囲気、そして何よりも人の温かさに魅了されます。採れたて

の海の幸や山の幸を食べられること、空いている道をゆっくり歩けること、そしてお店の方と気軽に会話をし、仲良くなれることは、私の出身地・都会のシンガポールではできない贅沢です。

もちろん、バスの少なさなど、最初は不便に感じる部分もあります。でもそういうところも小松の強みとして感じるようになりました。バスが少ないため自転車で回ってみると、小松の自然の豊かさをじっくり味わえます。

小松市では3月からこまつシェアサイクルが始まりました。ぜひ皆さんにも自転車で小松を巡り、違う視点から小松を感じて欲しいです。

他の外国人の違う目線からも、まだ気付いていない小松の魅力を発掘したいと考え、外国人を対象としたフォトキャンペーンを8月末まで開催しています。皆さんの周りに海外の方がいれば、ぜひ声をかけてくださいね！

問い合わせ

観光交流課

☎24・8039

